

浪商高校生

2018年1月26日 職場体験学習

今年も大阪体育大学 浪商高等学校の1年生男子5名と女子2名が職場体験に来てくれました。



生徒の総勢208名が大正区や港区の企業・施設13か所に分かれて体験を行いました。



13:30に弊社へ到着してすぐに、大正区の概要や会社の歴史、業務内容について説明しました。



木場や倉庫での木材・合板の説明の後、加工体験。



今回は、実際に材木や合板を生徒に運んでもらったりしました。

筆書きの後、材木切りタイム競争にもチャレンジしてもらいました。



今回の生徒さんは皆さん大人しく礼儀正しさが印象に残りました。

(去年との比較ではありませんけど)
他の会社の方も同じ印象だったようです。



女子の方が積極的だったように思えます。

浪商といえば私たちの年代は「牛島・香川」ですが、生徒のみんなは誰も知りませんでした。(年齢的にそうかもしれませんね。)

「山から木を切ることは、良い事か悪い事か」の問いを冒頭に問いかけて、体験を始めてもらいました。

途中、スタッフから示唆するような言葉を聞いて、生徒自ら答えを導いてもらおうとしました。

木材利用につながる「将来のお施主さん」として、この体験が生かされるようになれば、うれしく思います。